

東京都医師会 在宅医療委員会 企画
シンポジウム
「大都市における一次医療の充実に向けた
在宅医療の役割」

近年の超高齢社会において、自宅や介護施設での医療ニーズが増加しております。しかしながら、供給体制については地域差もあり、どこで暮らしても安心して療養生活を送れるような医療提供体制の確立が求められます。東京都医師会では、令和5年度より諮問委員会とし運営している「在宅医療委員会」において、会長諮問「2040年問題を見据えたうえで、東京都の一次医療提供体制のあり方を考える」について議論を重ねてまいりました。

このたび、上記諮問に対する答申としてまとめた内容を広く社会と共有し、都市部における高齢者医療のあり方について共に考えることを目的にシンポジウムを開催します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

参加費
無料

事前申込制

概要

日時

令和7年5月24日(土)

13:30～16:00(予定) ≪13:00配信開始・開場≫

形式

会場・オンライン配信によるハイブリッド開催

①会場：東京都医師会館2階講堂(千代田区神田駿河台2-5)

②WEB：「Cisco Webex」

対象

医療・介護関係者、行政関係者 等

定員

会場：150名 / WEB：950名

申込
期限

令和7年5月19日(月)迄

＊申込フォームによりお申し込みください

申込方法・プログラムは裏面をご覧ください



公益社団法人 東京都医師会

東京都医師会 在宅医療委員会 企画 シンポジウム 「大都市における一次医療の充実に向けた 在宅医療の役割」

申込方法等

下記フォームよりお申し込みください。

URL : <https://forms.gle/QtQyCGBNraaLocUc6>

＊右図QRコードからもアクセスが可能です。



※東京都医師会HPにも本シンポジウムの情報を掲載しておりますので、ご確認ください。

URL : <https://www.tokyo.med.or.jp/38053>

(トップページ>新着情報>5月24日「シンポジウム『大都市における一次医療の充実に向けた在宅医療の役割』開催のご案内」)

プログラム

(敬称略)

司会：西田 伸一（東京都医師会 理事）

13:30 開会・挨拶 尾崎 治夫（東京都医師会 会長）

13:35 はじめに「都市部の在宅医療 課題と展望」（20分）

迫井 正深（厚生労働省 医務技監）

13:55 パネルディスカッション（講演各10分×7名・ディスカッション30分）

「かかりつけ医機能としての在宅医療（仮）」 迫村 泰成（牛込台さこむら内科 院長）

「在宅救急医療（仮）」 佐々木 淳（医療法人社団悠翔会 理事長）

「在宅ケアのタスクシェア（仮）」 弓野 大（医療法人社団ゆみの 理事長）

「休日夜間医療提供体制（仮）」 菊池 亮（ファストドクター株式会社 代表取締役）

「施設医療の課題（仮）」 西田 伸一（東京都医師会 理事）

「東京都在宅医療推進強化事業（仮）」 杉下 由行（東京都保健医療局医療改革推進担当部長）

「まとめ（仮）」 香取 照幸（一般社団法人未来研究所臥龍 代表理事）

15:40 質疑応答（20分）

16:00 閉会・挨拶 平川 博之（東京都医師会 副会長）

留意事項

※申込時にご登録いただきました個人情報は、本シンポジウムのみで使用し、それ以外の目的には使用いたしません。

※会場参加について、定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。抽選の結果落選した場合、自動的にWEB参加に切り替えいたしますので、予めご承知おきください。

※本シンポジウムに関するご質問・ご不明点等は下記問合せ先まで事前にご連絡ください。

当日のお問い合わせには対応できませんので、予めご了承ください。

問合せ

公益社団法人東京都医師会 医療介護福祉課

TEL : 03-3294-8835（直通） Mail : iryofukushi@tokyo.med.or.jp